

## 令和 6 年度「高津区区民生活に関わるニーズ調査」の結果を お知らせします

高津区では、区が所管する事業について区民の意識を的確に把握し、より効果的に執行するために、平成 18 年から概ね 4 年に 1 度高津区区民生活に関わるニーズ調査を実施しています(今回は令和 2 年度に実施しています)。

このたび、令和 6 年度実施分の調査結果の概要がまとまりましたのでお知らせします。

今回新設の「居心地のいい駅前広場づくりのために望む機能」の設問では、第 1 位に「日差しをさえぎる木陰」、第 2 位に「ベンチ等の休憩する場所」となりました。現在実施している溝口駅前キラリデッキのリニューアルに反映していくほか、各項目を踏まえて、引き続き魅力あるまちづくりに取り組んでいきます。

### 1 調査概要

- (1) 調査対象：高津区在住の満 18 歳以上の男女個人（外国人を含む）2,000 人  
（住民基本台帳に基づく単純無作為抽出）
- (2) 有効回収数：706 標本（有効回収率：35.3%）
- (3) 調査方法：郵送配布、郵送回収及びインターネット回答  
※インターネット回答は今回開始（全回答に占めるインターネット回答率 37.7%）
- (4) 調査期間：令和 6 年 9 月 17 日～9 月 30 日（最終回答受付は 10 月 15 日）
- (5) 調査結果（一部抜粋）

#### ・地震や風水害への対策としては、どのような手法がよいか？

第 1 位は「被災時に必要な物資を充実させる（65.0%、前回比+4.0%）」でした。

#### ・子どもや子育てを支援するためには、どのような手法がよいか？

第 1 位は「子どもの遊び場を提供する」（46.3%、前回比+1.9%）でした。前回 2 位の「幼稚園・保育園等の施設を増設する」は第 5 位（28.6%、前回比-11.7%）となりました。

#### ・地域の住民同士のつながりを深めるためには、どのような手法がよいか？

第 1 位は「身近に集い、憩える場所や機能（まちのひろば）をつくる」（46.9%、前回比+7.0%）でした。

#### ・まちの課題・問題点と思うものは？

第 1 位は「自転車の交通ルールやマナーが守られていない」（43.9%、選択肢今回新設）でした。

#### ・今後居心地の良い駅前広場づくりに向けて、どのような機能が道路空間にあれば利用したいか？ ※質問今回新設

第 1 位は「日差しをさえぎる木陰」（57.4%）、第 2 位は「ベンチ等の休憩する場所」（48.2%）でした。

### 2 公表方法

- ・高津区ホームページに報告書及び概要版を掲載  
<https://www.city.kawasaki.jp/takatsu/page/0000175349.html>
- ・高津区役所、橘出張所、高津市民館等への報告書及び概要版の配架 等

#### 【問合せ先】

川崎市高津区役所まちづくり推進部企画課 星  
電話 044-861-3130